

市町がつながり、消防救急力を強化する

富士山南東消防組合が始まります

富士山南東消防組合は、平成28年4月1日から運用される、三島市、裾野市および長泉町からなる広域消防組合です。組合では、2市1町の226.77平方キロメートルを管轄し、206,966人（平成27年4月現在）の住民の皆さんをお守りします。 問合せ 消防総務課（☎972-5801）

消防広域化への取り組み

平成27年4月1日に三島市、裾野市及び長泉町消防広域化推進協議会（法定協議会）を設置し、消防のさらなる連携強化について協議、調整を行ってきました。

また、10月から11月にかけて、各市町で広域消防運営計画の策定に関するパブリック・コメントを実施し、11月の市町議会では一部事務組合の設立に関する議案について議決をいただきました。

今後は、静岡県知事の許可を受けて、平成28年4月1日から富士山南東消防本部として2市1町の消防広域化が始まります。

消防の広域化による新たな消防救急体制

三島市、裾野市、長泉町にそれぞれあった消防本部は富士山南東消防本部に統一されます。富士山南東消防本部では、本部を三島市に置き、2市1町を合わせて、3つの消防署、5つの分遣所で運用します。

また、現場活動隊については、三島10隊・裾野5隊・長泉3隊を統合して18隊とし、統一した指揮のもとで消防救急体制の強化を図り、より迅速に火災などの災害現場や救急車を必要とする皆さんのもとに駆けつけます。

●消防本部・消防署所

1 消防本部、3 消防署、5 分遣所

●消防職員数※平成27年10月6日現在

実人員 244人（三島市118人）

定数 252人（三島市120人）

●現場活動隊

消防隊 10隊 救急隊 9隊

救助隊 3隊 化学消火隊 1隊

はしご隊 1隊

合計 24隊（6隊は兼務）

●災害件数※平成26年の状況

火災件数 52件（三島市28件）

救急件数 7,792件（三島市4,418件）

救助件数 70件（三島市39件）

広域化で消防体制の基盤強化を図る

災害の大規模化や住民ニーズの多様化など、消防を取り巻く環境は大きく変化しています。人口減少社会の進展に伴う地方自治体の財政基盤の脆弱化が懸念される中、一層の消防力の強化はもとより、現在の消防力を維持していくことも難しくなることが見込まれています。消防はこの変化に的確に対応し将来を見据える中、住民の生命・身体・財産を守る責務を果たす必要があります。

消防広域化は、住民の皆さんが安心安全に暮らせる災害に強い消防体制を実現する上で、有効な手段です。

●消防本部・消防署・分遣所の所在地



パブリック・コメントの結果について

広域消防運営計画の策定に関するパブリック・コメントの結果は、市ホームページのほか、消防本部、市役所、生涯学習センター、中郷・錦田・坂・北上の各公民館で、1月末までご覧になれます。

※次回広報みしま 2月1日号では、消防の広域化により期待できる効果について掲載する予定です。